



2023年9月1日

各 位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問合せ先 執行役最高戦略責任者 北川 智哉
(TEL. 03-6214-3600)

F351 に関する研究論文発表

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）は、当社の主要子会社である北京コンチネント薬業有限公司（以下「北京コンチネント」）が中国にて第Ⅲ相臨床試験を行っているF351（ヒドロニドン）に関して、肝線維症改善作用のメカニズムに関する新しい研究論文「Hydronidone ameliorates liver fibrosis by inhibiting activation of hepatic stellate cells via Smad7-mediated degradation of TGF β RI」（仮訳：「ヒドロニドンのSmad7によるTGF β RIの分解を介した肝星状細胞の活性化抑制による肝線維症の改善」）が肝臓学においてグローバルで有力なLiver International誌に掲載されましたので、お知らせいたします。

本論文の筆頭著者は、F351の第Ⅲ相臨床試験の治験統括医師であり、北京コンチネントのイン・ルオ博士とイェン・ヤンピン博士も共著者です。この論文は、ヒドロニドンが肝線維症治療のための潜在的な薬剤候補であると結論づけております。

詳細は、下記のLiver International誌オンライン版にある本論文のリンクをご参照ください。

<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/liv.15715>

中国国家薬品监督管理局は2021年にF351を「画期的治療薬」に指定しており、F351は当社グループの将来の医薬品パイプラインの中核を形成しています。

F351（一般名：ヒドロニドン）について

F351は、アイスーリュイの誘導体である新規開発化合物であり、内臓の線維化に重要な役割を果たす、肝星細胞の増殖及びTGF- β 伝達経路を阻害します。北京コンチネントは中国本土におけるF351の主要な特許権を保有し、その他の国々に関しては、当社の持分法適用会社であるCatalyst Biosciences, Inc. がその権利を保有しています。

以上

株式会社ジーエヌアイグループについて

株式会社ジーエヌアイグループは、東京証券取引所グロース市場に上場し、創薬、医薬品および生体材

料の開発、臨床試験、製造、販売、医療機器の日本導入を支援するコンサルティング等を米国、中国、日本にて展開するグローバルヘルスケア企業です。詳細は以下の当社ホームページをご覧ください。

<https://www.gnipharma.com/>

北京コンチネント薬業有限公司について

北京コンチネントは、臓器線維症市場に焦点を当てた、収益性の高い完全統合型の専門的な医薬品企業です。グローバルな研究開発能力、商業規模の製造施設、中国全土に広がる深い流通網、300人の営業・マーケティングチームを有する北京コンチネントは、基幹薬アイスーリュイを抱え、中国における特発性肺線維症（idiopathic pulmonary fibrosis, IPF）治療薬の中国におけるリーディング・カンパニーです。また、中国で第Ⅲ相臨床試験中のB型肝炎に起因する肝線維症治療薬F351など、豊富なパイプラインを持つ潜在的資産も有しています。詳細は以下の北京コンチネントのホームページをご覧ください。

<https://www.bjcontinent.com/>